

ディボーション質問表

(月) ローマ人への手紙 1:1~32

信仰の強固な土台を持ちたいと切望していませんか？ 罪に対して完全な勝利を経験して、自分が他の人の豊かな祝福になりえるように豊富な恵みの中で生きたいと思いませんか？ 契約の中の歩みはローマ人への手紙を用いて行います。ここでのディボーションは信仰の強固な土台を据えるでしょう。

1章全体を読んでください。そして5~32節に焦点を合わせましょう。

- パウロはなぜローマで伝道したかったのですか？ 福音にはどんな力がありますか(15~16節)？ 福音はなぜそれほど強力なのでしょう(17節)？ 自分自身の言葉で以下の言葉の意味を書いてください。
(a) 信仰から信仰にいたらせる(に明らかにされる) (b) 義人は信仰によって生きる
- 神様はなぜ復讐心を無信仰者と邪悪な者に向けたのでしょうか(18~21節前半)？ 人が、神様を礼拝することを拒むとき、何が起こりますか(21節後半~23節)？ 偶像崇拝がもたらす結果は何ですか？ 私たちが生きている神様を礼拝しなければ、どのような死を神様は起こされるのでしょうか(24~32節)？ それらのものを避けましょう。

(火) ローマ人への手紙 2:1~29

- はたして罪人は神の罰を乗り切ることができるのでしょうか？ 神は罪人に怒りを燃やしているにもかかわらず、なぜそれらの罪深い人々と一緒にいようと忍耐していらっしゃるのでしょうか(1~4節)？ 人が(ユダヤ人であろうと異邦人であろうと)自らの罪を悔い改めないとなんが起るのでしょうか？ 律法は人が罪を知るためにあるのです！ それでは、律法を知らない者たち(異邦人)には何が起るのでしょうか？ 彼らは罪深いことを認識することができますか(12~16節)？

説明：最後の審判の日に、悔い改めないユダヤ人は、律法によって裁かれるでしょう。そして、異邦人は良心によって裁かれるでしょう。

- ユダヤ人への律法の機能を見つけましょう(17~20節)。多くのユダヤ人は自分たちが律法を持っていること、割礼(神の民である印)を受けていることを誇りに思っていますが、実際には律法を犯していました。どのように彼らは律法を犯していたのでしょうか(21~26節)？ それでは、本当の意味で「ユダヤ人」と呼ばれるのは誰ですか(27~29節)？

(水) ローマ人への手紙 3:1~31

3章全体を読みますが、9~31節に焦点を合わせます

- ユダヤ人であるか、それとも異邦人であるかにかかわらず、すべての罪を犯した者たちに、何が起こりますか(9~18節)？ 律法の機能は何ですか(19~20節)？
- 律法による人の義人化はありえないならば、何が彼らを義人化する(救う)のでしょうか(21~31節)？

(木) ローマ人への手紙 4:1~25

アブラハムが自分に割礼を施して、完全に律法を行なったことによって義人化されたと信じているユダヤ人がいます。この間違った信念をパウロはどのように修正したか見つけてください。

- アブラハムはどのように神様の前で義人と認められましたか(1~3節)？ なぜそう思いますか(4~8節)？ いつアブラハムは義人と見なされたのですか(9~11節前半)？ アブラハムはだれの父ですか(11節後半~18節)？
- アブラハムの信仰が、どれくらいすばらしいか、わかるでしょうか？ また、それが彼の義として認められたことがわかりますか(19~22節)？ これ(すばらしい信仰)はアブラハムだけに適用されることでしょうか？ この信仰の原則はだれに適用されますか(23~25節)？

(金) ローマ人への手紙 5:1~21

- 信仰によって義と認められる結果として得るであろう7つの事柄を見つけてください(1~5節)。
- 6~21節を読み込んでください。そして、神の恵みで私たちの人生は豊かになります。私たちはどのような豊かさを得るのでしょうか？ (a) 8~10節、(b) 15~16節、(c) 17節。

(土) ローマ人への手紙 6:1~14

パウロは、「罪の増し加わるころには、恵みも満ちあふれました」(5:20後半)という言葉が、多くの恵みを受けのために、より多くの罪を犯さなければならないと誤って理解されるのではないかと心配でした。

- 私たちは、罪を犯し続けることができるでしょうか？ それは、なぜですか(1~2節)？ 自分自身の言葉で以下の意味を書いてください。(a) 罪の中で生き続けること (b) 罪に対して死ぬこと
- キリストはどのように私たちに罪に対して死んでいる者とされたのでしょうか(3~5節)？ その体験はいつ起こりますか？
- 史実として、私たちは罪に対して死んでいますが、実際に罪に対して死んだ経験を持っていません。罪に死んでいることを経験することができるように、日常生活でどんなステップを踏むべきですか？
(a) 「知る」・・・罪に死んでいるという信仰に立つために、私たちはどんな事実を知るべきですか(6~10節)？
(b) 「思う(見なす)」一罪に勝利するため、絶え間なく何をどう思うべきでしょうか？
「思いなさい」という言葉が意味することは何でしょうか(11~12節)？
(c) 「捧げる」一私たちは何を捧げるべきですか(13~14節)？ 毎日、実際に何をどう捧げますか？